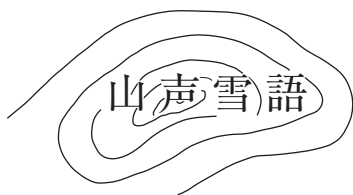


# 京交山岳部報

例会・行先	日程・集合	担当者	コース
第2726回 比叡平から 大文字山	11月1日(日) AM8:50 三条京阪駅 京阪バス10番乗り場集合	堀田 剛	京阪三条～(バス)～比叡平… (周辺散歩)…大文字山…銀閣 寺側下山後解散
備考 希望者は担当者まで連絡願います。			
第2727回 恵那山	11月7日(土) ～8日(日) 集合 五条烏丸東詰め PM3:00	山下 幸宏	7日 京都～(名神・中央道)～ 園原IC～広河原駐車場(泊) 8日 広河原…恵那山往復～温 泉入浴～帰路
備考 詳細は参加者で調整します。希望者は担当者まで連絡してください。			
第2728回 納山祭 山城「三上山」と 「森林公園」	12月5日(土) ～6日(日) 集合 竹田駅西口 AM9:00	清水 康裕 岡本 義弘 吉田 武	5日 竹田駅西口～R24開橋～ 神蔵寺～森林公園～桜峠～△ 205.4往復～森林公園(キャン プ) 6日 森林公園～三上山往復～ 森林公園～竹田駅西口 解散
備考 コテージに泊まります。寝具必要。5日の昼食は各自持参。希望者は担当者まで連絡ください。			
第2729回 山岳連盟 紅葉観 察会 小塩山	12月6日(日) AM8:40 JR 向日町駅	岡田 茂久 方山 宗子	JR 向日町駅(阪急バス)南春 日町…大原野神社…勝持寺(花 の寺)…小塩山登山口…山頂・ (林道)・勝持寺…大原野神社… 南春日町(阪急バス)JR 向日 町駅
備考 NHK降水確率50%以上の時は中止です。参加費 1,000円です。 参加希望者は担当者まで。12月3日までに連絡してください。			
<b>11月の集会</b> 日時 11月11日(水) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)		<b>11月の企画運営委員会</b> 日時 11月25日(水) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)	
<b>12月の集会</b> 日時 12月9日(水) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)		<b>12月の企画運営委員会</b> 日時 12月25日(金) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)	



## ぐるっと京都トレイル比叡山大会

清水 康裕

京都府山岳連盟のぐるっと京都トレイル比叡山大会が9月27日（日）に開催された。我が部からは井戸さん、堀田さん、私がスタッフとして参加した。参加者は銀閣寺道近くのスタートを6:00～8:30にスタートし、ケーブル比叡山駅前、大原戸寺町、江文峠、静原神社、薬王坂を經由して鞍馬でゴールする。私が静原神社でトイレの案内、トイレットペーパーの準備と大会後のトイレ掃除を担当した。井戸さんは静原神社～薬王坂の間違いやすい谷への分岐 No.38に、堀田さんは薬王坂への急坂の登り口 No.39-2に誘導員兼案内役として立っていただいた。また、間違いやすい分岐や要所にオレンジの看板を設置した。参加者申し込み約210名、当日不参加約10名、静原神社通過者約150名だった。京都トレイル大会は観光目的が大きく、ダイヤモンドトレイルや六甲山全山縦走と違い時刻を競わない。しんどくなってリタイヤされる方の他、沿道の神社仏閣参拝のため離脱される方も多かったのだと思う。私の担当の静原神社を越えると鞍馬駅までトイレがないので、静原神社でトイレを使用されることを勧めていた。参加者の名簿と通過する参加者を照合しながら名前を呼び、ゴールの鞍馬児童公園まで距離2km、1時間と案内立て看板の前で説明した。

スタッフ合同の下見のときに実行委員長の亀岡山の会山本時夫さんから教えてもらったことが印象深い。まず、火炎茸は炎のように赤く、人の手の指の形をして、触れるだけで手がただれる猛毒を持っている恐ろしいキノコである。最近、京都一周トレイルコースでも見つかっているのが我が部の皆さんも要注意であるということ。次に、静原の町の壁は漆喰で造られ、柱や梁は朱塗りされていて、その統一した町並みが独特であることなど大変勉強になった。

我が部の下見は堀田さんと私で行い、時間を計ったり、段取りを確認したりしたので、当日はスムーズに運んだ。参加者の先頭の通過予想時刻が甘くて、思ったより早く先頭が通過してしまったことと、世界に誇る京都一周トレイルコースであるのに、薬王坂から静原側の坂沿いにゴミの不法投棄が沢山あるのは恥ずかしいということが、反省点だった。

井戸さん、堀田さん、お疲れ様であり、感謝を申し上げたい。

(2015. 10. 18. 記)

## 【第2723回例会報告】

# 丹後 依遅ガ尾山（2等△540.0 点名「一ヶ尾」）

井戸 澄夫

7月に京都縦貫自動車道が全通して、丹後半島へのアクセスが格段に良くなったということで、日本海の眺望を楽しめる依遅ガ尾山を例会にした。丹後への道は海水浴シーズン以外混雑することは少ないが、初めての9月シルバーウィーク5連休ということで、行き帰りとも渋滞に巻き込まれてしまい、快適なドライブとはいかなかった。

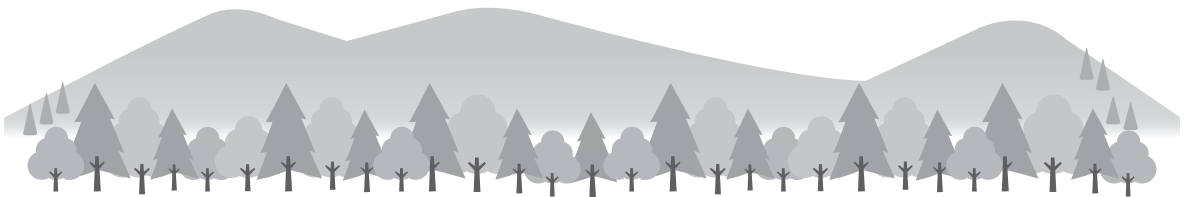
五条イオン前で堀田氏、洛西口駅前で岡田氏を拾い沓掛ICから京都縦貫道に入ったが、園部の手前で長い渋滞に遭遇した。しかし新観音トンネルを過ぎると渋滞は解消した。丹波ICからわちICまでが最後まで未通区間であったが7月18日に全通した。瑞穂町のトンネル工事が崩落や出水で難航し予定が3ヶ月以上遅れたそうである。海水浴シーズンに何としても間に合わせたいという関係者の執念が伝わってくる。終点の与謝天橋立ICまで2時間半ほどかかった。スムーズに走れば1時間半くらいというところか。R-482を走り、成願寺清水で右折し、吉永、矢畑の集落から標識に従い舗装道路を上がると登山口である。10台程度の駐車場がある。登山口の標高は約200mで、山頂まで300m強である。初めは廃止された林道のような道でジグザグに登る。路傍の彼岸花を愛でるうちに、やがて急傾斜の山道となる。倒れた鳥居のあたりから緩やかな尾根道となり山頂に達する。役行者を祀る石の祠があり、さらにその奥に二等三角点がある。山頂からの日本海は美しく、琴引から経ヶ岬までの海岸線がよく見える。経ヶ岬から右方向に太鼓山などのなだらかな丹後の山並みが続いており、発電用の巨大な風車が林立している。山頂で記念撮影をしようとしたが、山名を示す標識がどこにもないので、仕方なく三角点を前に座って写真を撮った。下って矢畑あたりから見上げると、黄金色に実った田の向こうに、なだらかな尾根と右端に三角錐の山頂を持つ依遅ガ尾山の姿が印象的であった。帰路、弥栄あしぎぬ温泉で汗を流した。帰りの京都縦貫道も大渋滞だったので、京丹波PA「味夢の里」で休憩・食事したがそこも大混雑であった。

### [コースタイム]

8:30五条イオン～8:45洛西口駅前～沓掛IC～（京都縦貫）～11:20与謝天橋立IC～R-482～12:00登山口12:15…13:35依遅ガ尾山頂（昼食）14:00…14:45登山口～15:30あしぎぬ温泉入浴16:30～17:00与謝天橋立IC～（京都縦貫道・京丹波PAで食事）～19:30沓掛IC～洛西口駅前～五条イオン前

### [参加者]

岡田茂久，堀田 剛，井戸澄夫



【第2724回例会報告】

**津田氏 米寿記念登山 主人公体調不良の為に不参加**

**変更 伊崎山 三等三角点 219,3m と能登川水車公園**

吉 田 武

津田さんが不参加の為に近江八幡市の伊崎山に変更した。先日打ち合わせの通り大倉氏と岡田氏の車に分乗して菩提寺 SA9：00に待ち合わせた。長命寺に行かずに伊崎不動尊に直接行くことにした。大中の湖干拓地を横目に伊崎寺の駐車場に駐車。砂利道を登って不動尊に参拝してから棹飛堂「毎年8月1日の千日会に行われる棹飛びは、長さ13mの太い竿が琵琶湖に突き出ており、竿の先端から約7メートル下の湖面に飛び降りる雄壮な行事である」を回り伊崎山に登った。

静かな山行で、我々だけの伊崎山だった。

平成27年10月10日

[参加者10名]

坂田利春、森本清一、岡田茂久、小森 浩、大倉寛治郎、  
岡本義弘、堀田 剛、清水康裕、吉田 武 F1

[記念品賛同者19名]

坂田利春、森本清一、鷺見壽末子、渡辺智生、木原 滋、岡田茂久、和田良一、  
小森 浩、大槻雅弘、大倉寛治郎、方山宗子、篠田勝美、井戸澄夫、岡本義弘、  
井上一夫、松田誠二、堀田 剛、清水康裕、吉田 武





伊崎半島の絵図



棹飛堂の看板



伊崎寺



棹飛び場所



山頂にて



三等三角点

【個人山行 H27.9.7~9.9】

## 戸隠山 (1904m)

鳥丸 山下 幸 宏

当初、大無間山を一泊二日テント泊で予定していたが天候も悪く雨の為、急きょ戸隠山に変更した。太平洋側より雨が少ないと判断した。それも出発直前に同行する中山さんと決めたのであった。

16:30銀閣寺道で待合わせ、京都東ICから長野ICを目指す。途中、恵那峡SAで夕食を済ませ時間が早いので、一つ手前の松代PAで時間調整、0時過ぎに出ようと思っていたが2:30頃出発、途中コンビニで食料を買い、登山口手前の大座法師池で再び休憩した。結局戸隠キャンプ場に到着したのは6:00頃であった。天候は曇り、山はガスに包まれ真っ白。6:45出発、牧場を通り抜け、幾度の沢を横切り一不動にコースタイム通り着く。雨は降ってはいないが、地面は濡れていて滑りやすい。唯一、飯縄山だけが見えていた。このままの天候である事を願う。やがて九頭龍山(1883m)、依然ガスの中で高度感は全くなし。そして今回目指している戸隠山頂に着く。この辺りから風が強まり30分程で出発、往路の登山道に戻った。木々の葉に付いている雨水が風であおられ、ずく濡れ状態が続く。雨具を着ているが不愉快。その時、60代と思われる男性一人と出会い、私達と同じルートで登って来みたいだった。このまま蟻の塔渡りを行くのだろうかと思いながら九頭龍山で小休止していると、先ほどの男性が戻って来て、「風がきつく危険で通過出来ない」と言っていた。私達も本当は戸隠山の核心部を通りたかったが、中止して正解であった。この辺りから私の体調が少し崩れ始め頭痛がひどくなってきたが、一不動で30分程休むと治ったので時間通り下山する事が出来た。中山さんに心配を掛けてしまった。そして駐車場で着替えていたら雨が降り出し急いで車に乗り、あらかじめ調べていた妙高市観光協会に電話をし、宿を紹介してもらって燕温泉「ホテル岩戸屋」に宿泊した。宿に着いてテレビをつけると台風がこんなに早く近づいている事に初めて気付いた。もし、大無間山に行っていたら今頃どうなっているのだろうかと思った。そして宿のおかみさんをはじめ従業員の方々はとても親切で、明日無事に帰る事が出来るか心配してくれた。

翌日、北陸道で帰る予定であったが、おかみさんの言う通り中央道経由で帰る事にし、途中雨が一時強かったが、その後晴れに変わり無事帰宅した。天気が安定している時、もう一度、蟻の塔渡りに挑戦したい。

〔コースタイム〕

9/8 戸隠キャンプ場6:45出発…一不動8:40着8:50発…九頭龍山9:55着10:05発…戸隠山頂10:50着  
11:20発…九頭龍山12:05着12:10発…一不動13:10着13:40発…戸隠キャンプ場15:10



## 【個人山行】

# 「涸沢」への長い道のり

吉田 武

岡本義弘君から、穂高の涸沢まで行かないかと誘われた。

懐かしい響きで僕に伝わってくる。1968年8月に友達と3人で穂高（北穂・奥穂・前穂・西穂）を縦走山行をした時に行ったきりで、忘れていた場所、二つ返事でOKをした。横尾から涸沢までの地図をプリントアウトして、いざ出発

- 1日目 高山市のアカンダナ駐車場に直行、濃尾バスで上高地まで行き、ここからの長い道のり、今日は横尾小屋までの11Km ほとんど高低差がなく、だらだらと歩く。明神・徳沢を越えてやっとの思いで横尾に着く。47年まえに来た時は丸太橋があったが、今は立派な吊り橋があり、綺麗に整備整頓された横尾小屋にチェックインしてベンチで酒盛り、今日は疲れた。
- 2日目 涸沢まで6Km 今日1日かけて涸沢小屋つけばいい、こんな気持ちで登ったが、雨と歩きにくい石たたみの径、休憩ばかりで前に進まない、えらい所に足を踏み入れたものだ。しかし前に進まなければ小屋に着けない、何度か休憩してコースタイムの倍の時間でやっと涸沢小屋に着いた。視界はほとんどだめで明日の天気期待をして就寝。
- 3日目 天気は最高、涸沢の真ん中にいる自分を褒めてやりたい。  
前穂・奥穂・北穂と目の中に入ってくる。残雪のあるザイゼングラート あと800mほど登れば奥穂高の頂に立てると思うが、無理 写真を写して下山、今日は17Kmの歩行下山 足が棒になるくらい歩いて やっと 横尾に着いた。少し腹拵えをして 上高地まで11Km  
また、だらだらと歩く。今日は秘湯の旅館で僕がこの辺に来た時の定宿である「中の湯旅館」気に入っている旅館で、落ち着いた雰囲気がある。ここから見える明神岳が最高で、明日も見えると思う。今日は最後の晩餐、皆で疲れた体を癒しながら夜を楽しんだ。
- 4日目 今日は帰るだけでみんな筋肉痛が激しくて階段登るのも嫌な様子、他の観光地でも寄り道をしようと思ったが、まっすぐ京都まで帰った。

## 【参加者】

岡本義弘・吉田 武・他4名

## 【コースタイム】

- 16日 山科6:10～アカンダナ駐車場10:54.11:20上高地行～上高地11:54～明神館13:00.13:27～徳沢園14:20.14:33 横尾山荘15:40 泊まり
- 17日 横尾山荘7:35～本谷橋9:00.9:15～涸沢小屋12:23 泊まり
- 18日 涸沢小屋6:16～涸沢ヒュッテ分岐6:35～本谷橋8:33.8:36 横尾山荘10:00.10:36～新村橋11:25～徳沢園11:50.11:55 明神館12:55.13:08～河童橋14:52.15:05～上高地15:30～アカンダナ駐車場16:05～中の湯温泉16:30 泊まり
- 19日 中の湯温泉～京都





河童橋にて



横尾大橋にて



横尾の道標



北穂の登山道標



前穂高岳



明神橋にて



涸沢小屋



涸沢岳と涸沢槍



涸沢小屋より奥穂高岳



梓川と河童橋

# 例会報告

例会 No	目的地	天候	月 日	担当者	参加者	記 事
2723	丹後 依遅ヶ尾山	晴	9月22日(祝)	井戸 澄夫	岡田 茂久 堀田 剛	別稿詳報
2724	津田氏 米寿記念 津田山を 行先変更 伊崎山と能 登川水車公 園	晴	10月10日(土)	大倉寛治郎 清水 康裕	岡田 茂久 岡本 義弘 堀田 剛 坂田 利春 森本 誠一 小森 浩 吉田 武 F1	別稿詳報
2725	鍋尻山		10月12日(祝)	吉田 武		都合により 中止しました

## 雑 報

### △△△ 10月の集会

日 時 10月7日(水) 18:30～  
場 所 holly's café (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)  
出席者 大倉, 岡田茂, 岡本義, 堀田, 森本,  
吉田, 渡辺, 和田, 清水 計9名  
内 容 例会結果, 例会予告, 個人山行, 岳連関係報告ほか

### △△△ 9月の企画運営委員会

日 時 9月25日(金) 18:30～  
場 所 holly's café (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)  
出席者 井戸, 岡本義, 山下, 堀田, 吉田, 清水  
内 容 例会予告, 岳連関係報告 ほか

### △△△ 他山岳会の会報(受贈分)

10月号 京都山岳, 趣味の登山, 比良山岳, 木雞, わっぱ  
10・11月号 山友

### △△△ 平成27年度部費徴収のお知らせ

平成27年度の部費を徴収します。年額6,000円(部報郵送を希望の方は7,000円)です。企画委員か会計担当(岡田浩)までお届け下さい。

△△△ 平成27年度部費受領について

平成27年10月17日現在、先月号までに報告しました方々に加え、次の方から既に平成27年度部費を受領していますので報告します。

(敬称略) 小森浩

△△△ 平成27年納山祭について

「三上山」と「森林公園」で遊ぼう

担当者 岡本義弘

吉田 武

清水康裕

日時 平成27年12月5日(土)～6日(日)

集合場所 竹田駅西口 AM9:00

場所 山城森林公園 バンガロー

木津川市山城町神蔵寺

装備 寝具一式・各自食器一式・嗜好品

参考 参加希望者は、必ず担当者まで連絡をお願いします。

△△△ 平成28年1月集会兼新年会のお知らせ

担当者 松田誠二

清水康裕

堀田 剛

日時 平成28年1月8日(金) 18:30～

場所 「かごの屋」四条烏丸下ル 地下鉄四条駅6番出入口前

TEL 075-353-8936

※京交山岳部 清水名で予約しました。

会費 1,000円(当日徴収)

参考 参加希望者は、1月5日(火)までに必ず担当者まで連絡をお願いします。

△△△ 平成28年初登山について

担当者 松田誠二

清水康裕

堀田 剛

日時 平成28年1月11日(祝・月)

場所 庚申山(滋賀・三重県境)

参考 恒例のゼンザイを作ります。各自、餅を持参してください。

参加希望者は、必ず担当者まで連絡をお願いします。

想いをカタチにするお手伝い—

京都 洛北の自費出版会社

**北斗書房**

〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町38-2  
Tel: 075-791-6125 Fax: 075-791-7290  
URL <http://www.hokutoshobo.jp>

## 《 新入部員募集中 》

平成 27 年 11 月 1 日

京都市右京区太秦下刑部町 12

京 都 市 交 通 局 内

**京 交 山 岳 部**

<http://kkmc.web6.jp/>